

平成27年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

石川県

行事名称	第62回文化財防火デー 火災防ぎょ訓練
実施期間・日時	平成28年1月24日(日) 9:30~10:00
実施場所	重要伝統的建造物群保存地区 加賀東谷
主催者	加賀市、加賀市消防署、加賀市消防団

■実施内容

訓練の想定

重要伝統的建造物保存地区「加賀東谷」の朝倉邸が落雷の被害を受け、火災が発生した。強風により付近の住宅に延焼するおそれを想定。

訓練の内容

朝倉邸の位置する山中温泉今立町の町内会長が119番通報する。今立町民会館付近の消火栓からホースを1本延長し、住民による初期消火活動(放水)を行う。消防隊の到着後、防火水槽から放水を行う。放水先は、朝倉邸西側の空き地とする。

参加者及び役割分担

加賀市消防署山中分署	6名：放水訓練
加賀市消防団第四方面	1名：放水訓練
加賀市消防団山中第4分団	5名：放水訓練
今立町内会	3名：通報、初期消火訓練
山中温泉ひがしたに地区保存会	2名：立会い
加賀市教育委員会事務局文化財保護課	2名：立会い
加賀市防犯交通推進隊	2名：交通整理

特に工夫した点

荒天により吹雪で積雪のある中で訓練を行ったため、冬季に火災が発生した際の防火活動を行う上で良い経験となった。

問題点・課題

地元住民の高齢化が進み、空き家が多いため、初期消火活動を円滑に実施できるのかが課題である。

その他

本訓練のほかに、国・県・市指定文化財等の防火対象物、収蔵庫の立入検査を実施している。

訓練風景



住民による初期消火



講評